

〇 広報

みぶ

No.605

2009

10

彩りの秋へ

主な内容

- 観光交流センター『みらい館』……………2～3
- 平成20年度決算報告……………4～10

みぶハイウェーパーク

観光交流 センター みらい館

みらい館全景



町では、まちづくり交付金を活用し、都市公園ハイウェーパークの整備を進めてまいりましたが、10月23日（金）に開園することとなりました。

この公園は壬生パーキングエリア（壬生PA）に連結していて、高速道路利用者と一般道利用者が交流することができる※ハイウェイオアシスとなっております。

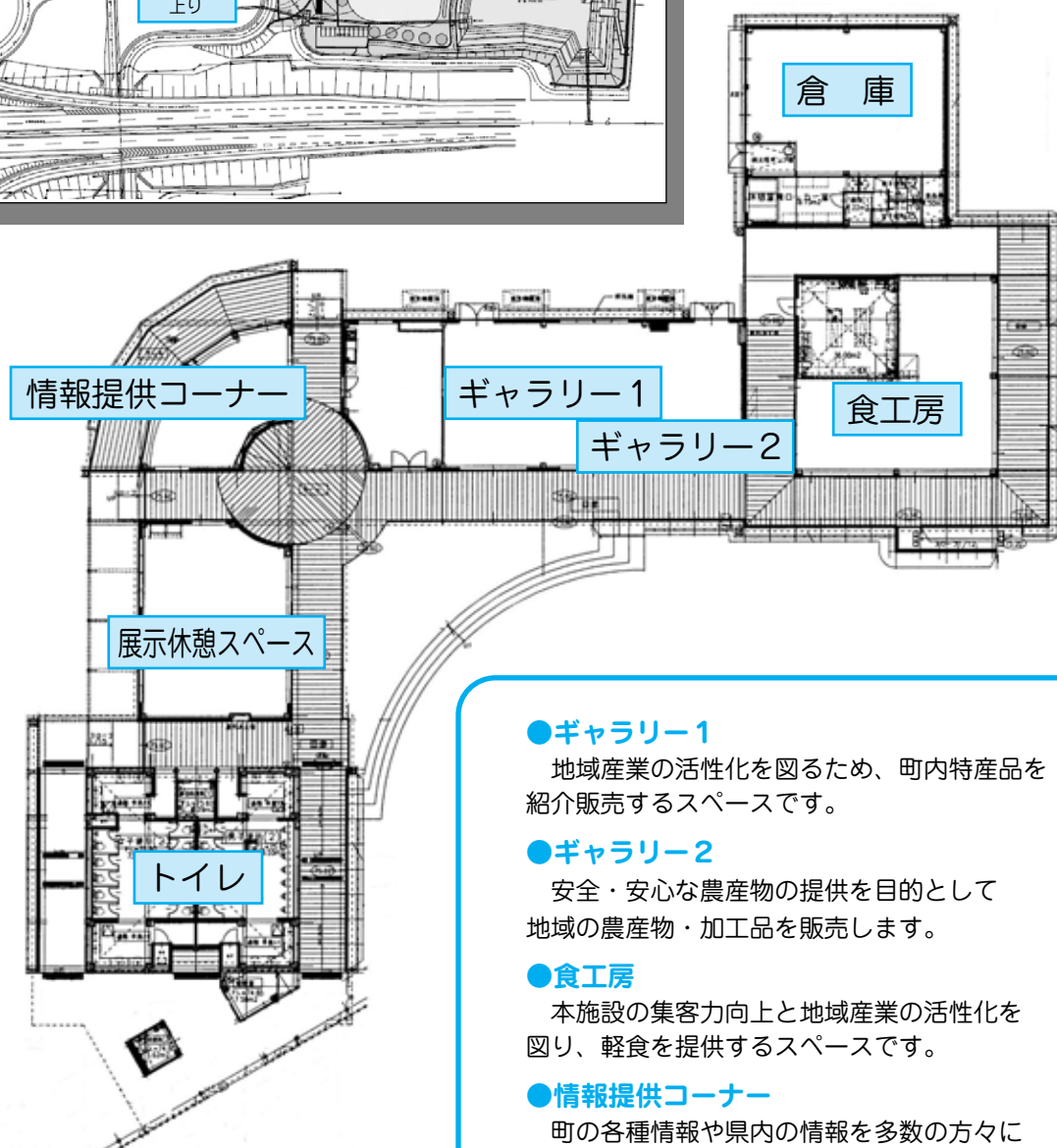
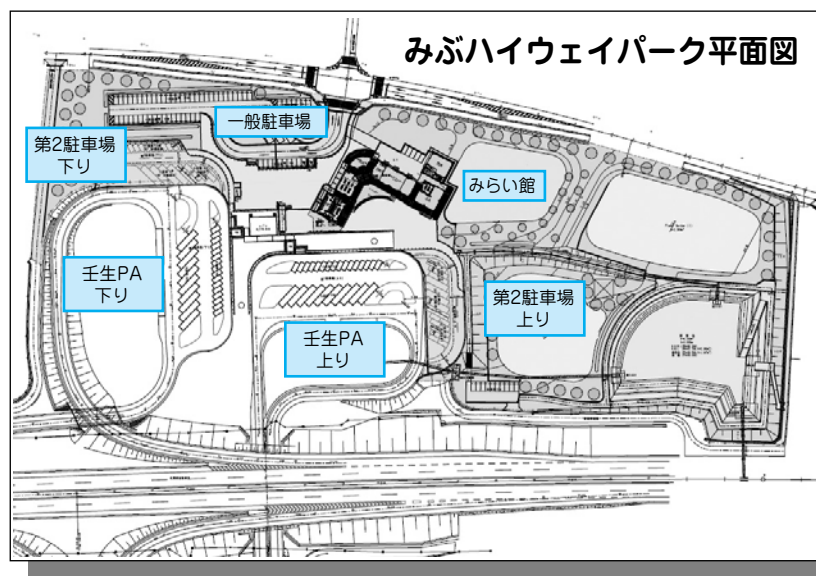
町のほぼ中心に位置するこの公園は、町の情報発信・観光交流を目的とし設置された施設で、観光交流センター『みらい館』を場内に建築し観光交流の拠点となる施設です。

ハイウェイオアシスとは？

高 速自動車道の休憩施設と都市公園とを一体的に整備し、高速自動車道利用者に潤いのあるスペースを提供するとともに、都市公園の利用増進を図る施設です。



町の情報発信・地域の活性化を目指して 10月23日(金)オープン!



●ギャラリー1

地域産業の活性化を図るため、町内特産品を紹介販売するスペースです。

●ギャラリー2

安全・安心な農産物の提供を目的として地域の農産物・加工品を販売します。

●食工房

本施設の集客力向上と地域産業の活性化を図り、軽食を提供するスペースです。

●情報提供コーナー

町の各種情報や県内の情報を多数の方々に発信していくスペースです。

●展示休憩スペース

ドライバーの方々の憩いの空間と各種の展示を行うスペースです。

平成20年度決算報告

町では、町民の皆様には町財政の様子を知っていただくために、財政状況を公表しています。今回は、皆様からお預かりした税金などのお金がどのように使われ、利用されたのかを知ることができ、決算についてご報告いたします。

◆一般会計決算の概要◆

平成20年度当初予算編成時の町財政は、財政構造の弾力性をはかる比率である経常収支比率が88.3%に上昇するなど財政構造の硬直化が進み、地方交付税が数年ぶりに増加に転じたものの、歳入の柱である町税については税制改正の影響により個人住民税の減額が見込まれるなど、引き続き厳しい状況下にあったところです。

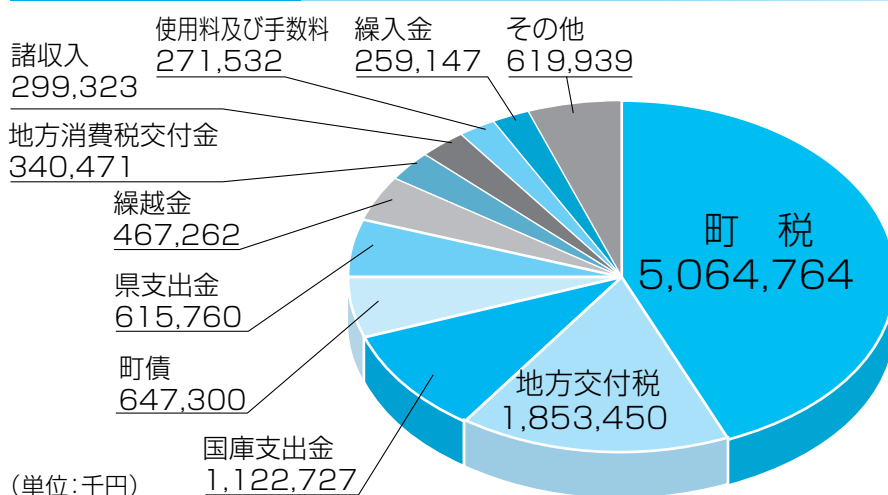
平成20年度の当初予算についてはこのような現状を踏まえながらも、町政運営の総合的な指針である「壬生町第5次総合振興計画」に盛り込まれた施策の着実な推進を図るべく生活の安全・安心を基本に、個性があふれる魅力あるまちの形成に向けて社会資本の整備はもとより高齢化社会・少子化対策、産業の振興、人づくりの基本となる教育問題への対応など喫緊の重要な課題に積極的に取り組んだ次第です。

平成20年度の一般会計当初予算額は112億8千万円で、その後発生した行政需要及び国・県支出金の増減などに対応し3回の補正を行い、最終予算額は平成19年度からの繰越明許費を含め121億9,958万4千円となりました。

その結果、平成20年度の一般会計決算額は、歳入総額115億6,167万5千円、歳出総額107億3,673万8千円となり、前年度と比較して歳入が4億4,683万4千円（4.0%）、歳出が8,915万8千円（0.8%）とそれぞれ増額となりました。

歳入の内訳

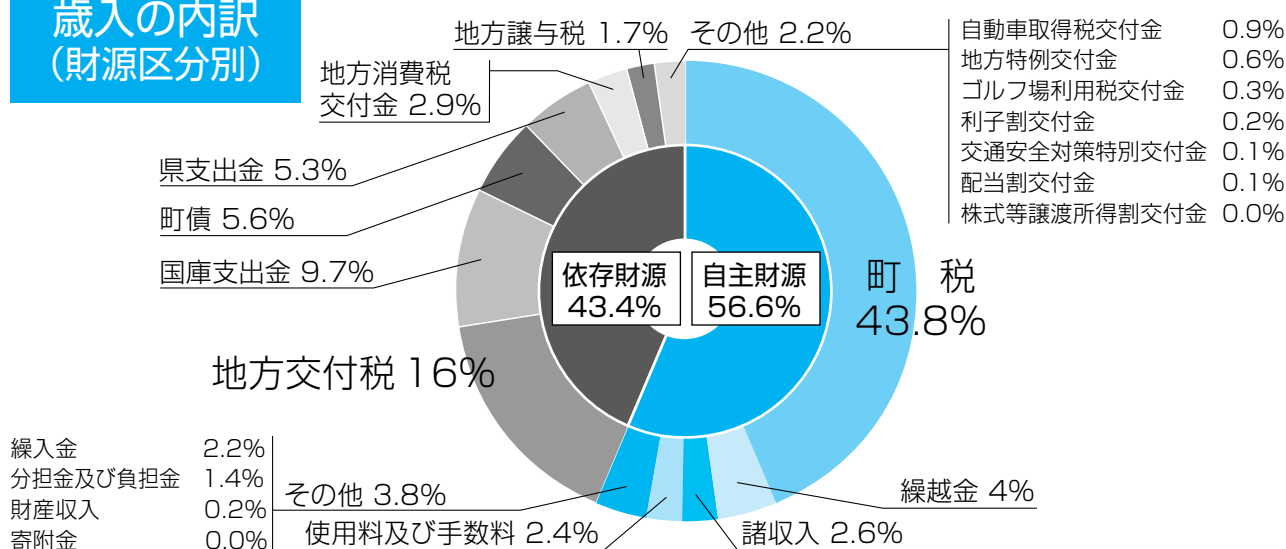
合計115億6,167万5千円



その他の内訳

地方譲与税	192,284
分担金及び負担金	161,754
自動車取得税交付金	98,391
地方特例交付金	69,091
ゴルフ場利用税交付金	34,002
財産収入	22,348
利子割交付金	22,069
交通安全対策特別交付金	7,909
配当割交付金	7,025
株式等譲渡所得割交付金	4,072
寄附金	994

歳入の内訳 (財源区分別)

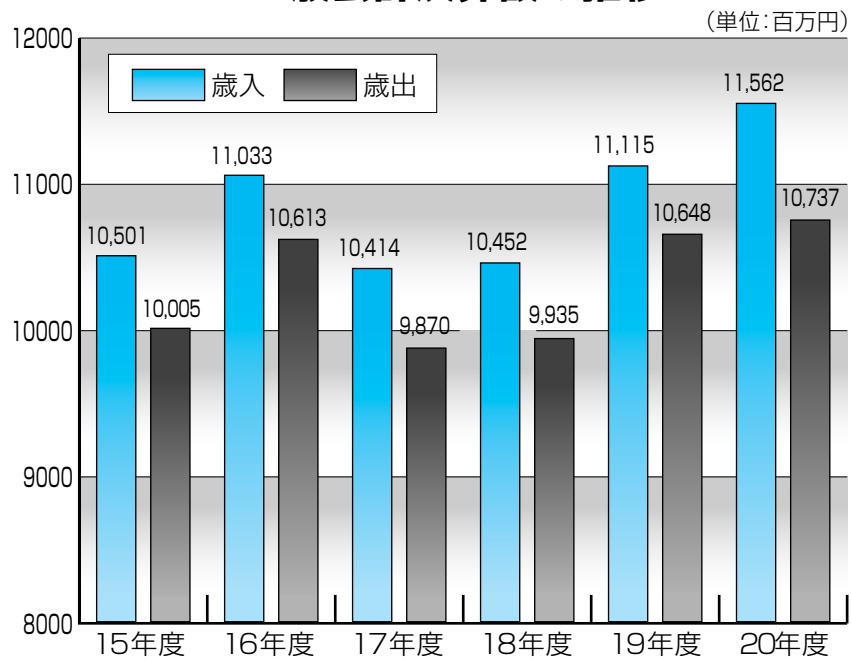


◆ 町民一人(一世帯)当たりの
町税負担額 (単位:円)

税金の 区 分	一人当たり の負担額	一世帯当 りの負担額
町 民 税	59,296	165,638
固 定 資 産 税	54,593	152,498
軽自動車 税	1,450	4,051
町たばこ 税	5,579	15,586
都 市 計 画 税	7,018	19,605
合 計	127,937	357,378

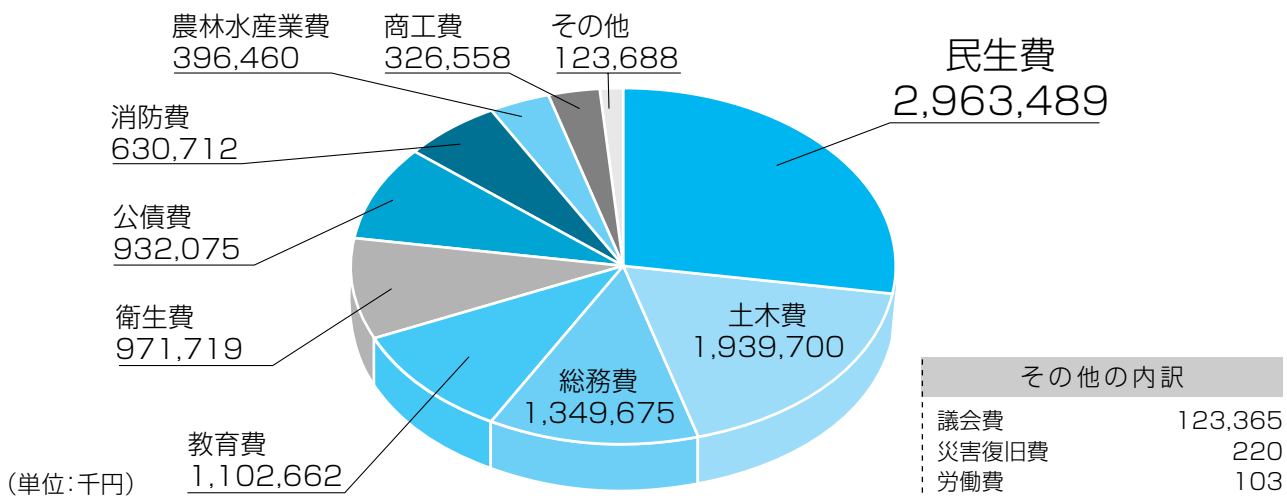
H21.3.31現在 住基人口: 39,588人
世 帯 数: 14,172世帯

◆ 一般会計決算額の推移 ◆

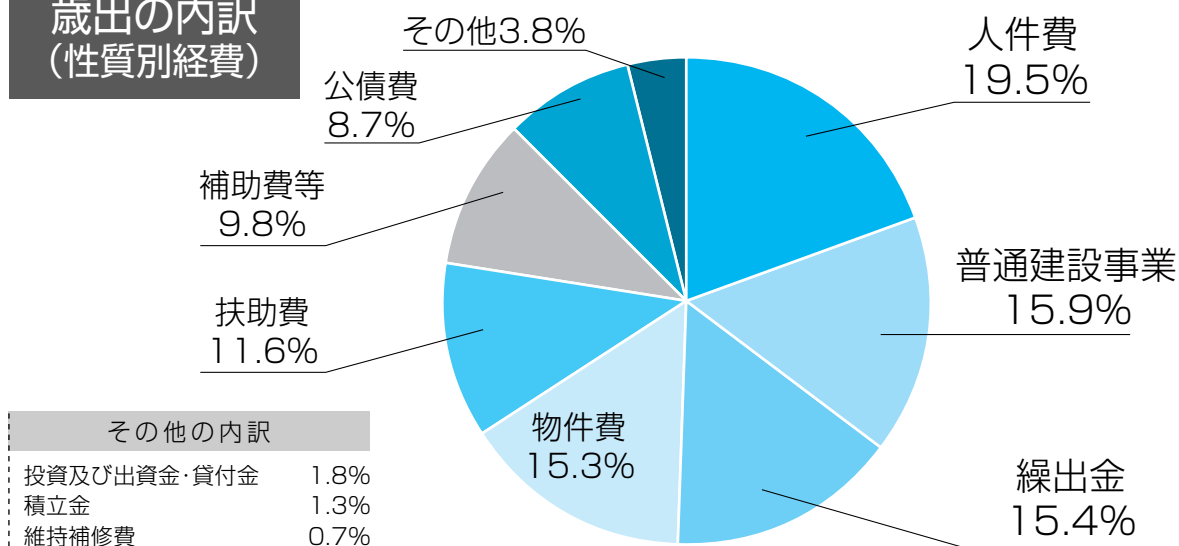


歳出の内訳

合計107億3,673万8千円



歳出の内訳
(性質別経費)



◆ 特別会計の決算状況 ◆

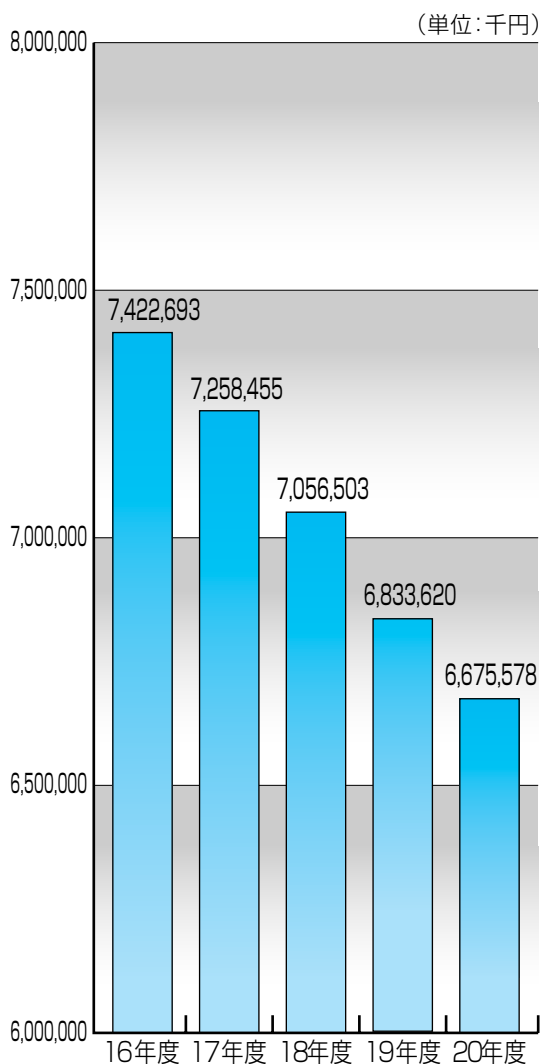
会 計 名	歳 入	歳 出	差 引
国民健康保険特別会計	43億8,184万9千円	41億7,975万1千円	2億209万8千円
公共下水道事業特別会計	20億5,879万1千円	20億2,456万7千円	3,422万4千円
奨 学 資 金 特 別 会 計	133万1千円	69万8千円	63万3千円
老人保健事業特別会計	3億6,328万9千円	3億4,471万7千円	1,857万2千円
介護保険事業特別会計	17億3,662万3千円	17億2,511万9千円	1,150万4千円
農業集落排水事業特別会計	7億2,040万6千円	7億894万1千円	1,146万5千円
後期高齢者医療特別会計	2億5,432万3千円	2億4,851万3千円	581万円

◆ 水道事業会計の決算状況 ◆

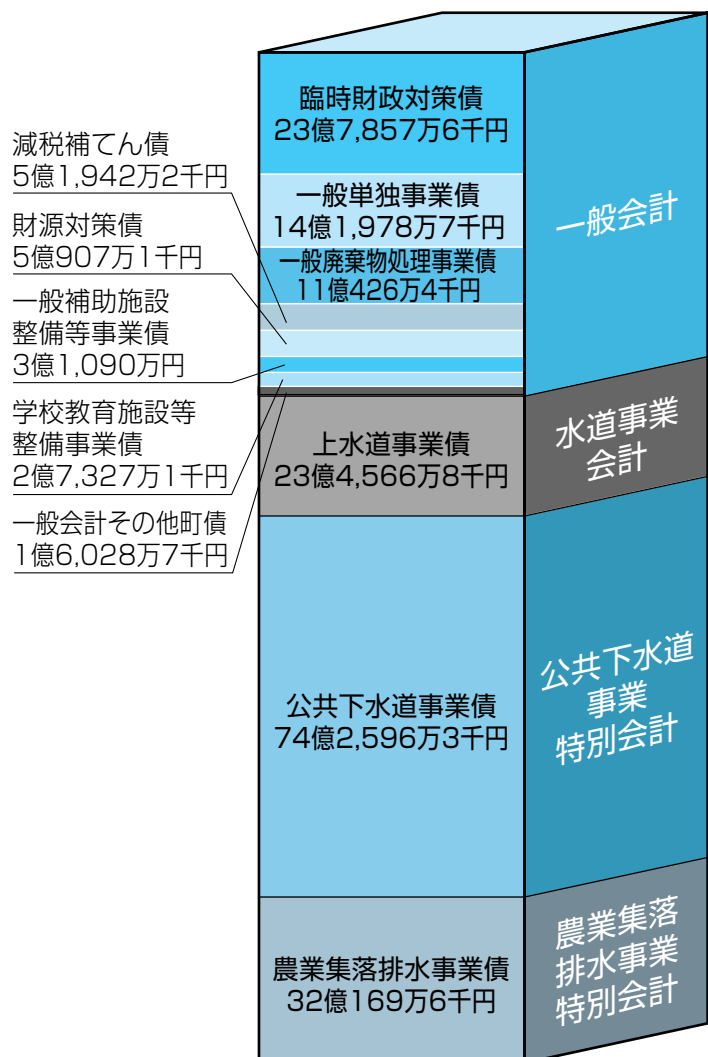
収益的収入	収益的支出	特 別 損 失	純 利 益
5億4,472万2千円	4億4,485万5千円	689万1千円	9,297万6千円
資本的収入	資本的支出	※収支不足額	
2億670万8千円	4億7,767万8千円	2億7,097万円	

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、減債積立金取り崩し額、損益勘定留保資金等で補てんしました。

◆ 地方債現在高の推移（一般会計） ◆



◆ 地方債現在高 平成20年度末現在) ◆



壬生町の財産

町有財産

町の所有に属するあらゆる財産のことで、土地や建物・有価証券などの公有財産、特定の目的のために積立てや運用を行う基金、金銭の給付を目的とする町の権利である債権、町が使用するために保管している備品や消耗品などがあります。

主な財産は次のとおりです。



基金

48億3,674万4千円

町が条例に基づき設置するもので、ある目的のために財産を維持し、資金を積立てるための基金と、定額の資金を運用するための基金の2種類に大別されます。

財政調整基金 12億5,099万6千円

年度間の財源のバランスをとることを目的とした積立金で、ある年度に税金の収入が大きく減少したり、災害の発生により突発的な支出が生じる場合などに備えて、決算剰余金が生じた年度などに積立てておく基金です。

減債基金 5億1,112万3千円

町の借金である地方債の返済に充てることを目的とし、地方自治法に基づいて設置されている基金です。この基金により、収入の減少があっても計画的に地方債の返済を行うことができます。

庁舎建設基金 13億4,004万円

ある目的のために資金を積立てる基金の一つで、庁舎の建設資金に充てるため設置されています。

土地

1,371,712.85㎡

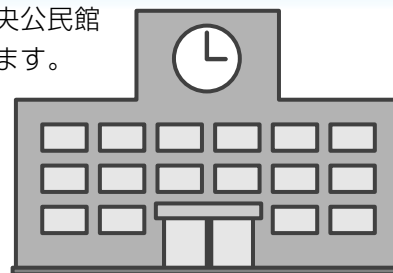
主なものとしては、総合公園、聖地公園、各小中学校の敷地、総合運動場などがあります。



建物

129,410.83㎡

主なものとしては、役場庁舎、清掃センター、おもちゃ博物館、町営住宅、各小中学校の校舎、中央公民館などがあります。



出資による権利

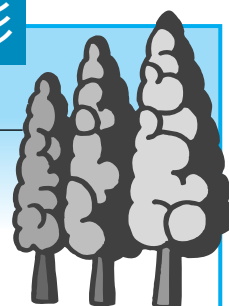
5,247万8千円

公有財産の一つで、公益法人や株式・有限会社等の出資又は出捐に伴う町の権利のことで、財団法人等に対する出捐金も含まれています。

並木杉

1本

特別天然記念物である日光杉並木街道を保護するため、平成10年度よりオーナーになっています。



・焼却施設運転管理業務委託事業	48,300千円
・ごみ収集及び運搬業務委託事業	95,609千円
・不燃・粗大ごみ等中間処理業務委託事業	57,923千円
・清掃センター改修等工事 中央監視制御機器修繕工事	9,450千円
・環境センター維持管理事業	8,249千円
・浸出処理施設運転管理委託事業	15,057千円
・クリーンセンター維持管理事業	34,864千円
・し尿処理施設運転管理業務委託事業	23,205千円
・汚泥処理業務委託事業	8,436千円
・中間処理施設整備事業 (旧清掃センター解体工事)	165,725千円

●農林水産業費

・水田農業構造改革対策事業	4,613千円
・みぶ・アグリチャレンジャー支援事業	11,967千円
・平地林保全対策事業 わんぱく睦子の森、わんぱく北っ子の森管理委託料等	5,063千円
・都市と農村の交流促進事業 いなばの郷いちご狩りふれあいフェスティバル、 下稲葉コスモス街道花まつり、はにしの里ふれあい花まつりに助成	2,200千円
・明るく安全な里山林整備事業	494千円
・農業集落排水事業特別会計繰出金	216,297千円
・県単独農業農村整備事業	6,286千円
・地籍調査事務費（藤井地区）	15,181千円

●商 工 費

・商工業振興補助事業 商品券発行事業、蘭学通りまつり等に助成	23,190千円
・中小企業融資制度事業	166,250千円
・産業振興奨励事業 産業振興奨励金 3件	13,260千円
・観光振興団体助成事業	13,000千円
・おもちゃ博物館維持管理事業 (入場者 116,976人)	49,823千円

●土 木 費

・町道修繕事業	71,541千円
・壬生インター北通り（No2-565号線）	85,116千円
・No2-307号線	42,388千円
・一級町道9号線	10,465千円
・No3-550号線	47,470千円
・六美地区雨水排水対策事業	178,841千円
・町単独道路整備事業	121,462千円
・安塚駅西広場整備事業	78,736千円
・公共下水道事業特別会計繰出金	528,288千円
・総合公園維持管理事業	34,023千円
・東雲公園維持管理事業 (ふれあい交流館利用者 25,540人)	44,799千円
・地域交流拠点整備事業	428,758千円
・町営住宅維持管理事業	11,321千円
・町営住宅改修等工事	15,088千円

●消 防 費

・石橋地区消防組合負担金	490,933千円
・消防操法技術向上事業	7,184千円
・消防防災拠点施設整備事業	65,039千円

●教 育 費

・外国語指導助手配置事業（2人）	8,519千円
・教育相談員配置事業（4人）	7,593千円
・小学校学力向上支援事業 学力向上、複式学級及び特別支援教育対応として非常勤講師等21人を配置	43,693千円
・小学校施設改修等工事 壬生東小学校北校舎棟耐震補強工事	88,903千円
・小学校情報教育推進事業	23,583千円
・中学校学力向上支援事業 学力向上、複式学級及び特別支援教育対応として非常勤講師等6人を配置	6,801千円
・中学校施設改修等工事 壬生中学校プール濾過器設置工事等	5,656千円
・中学校情報教育推進事業	9,946千円
・マイ・チャレンジ推進事業	1,687千円
・中学生国際交流推進事業 オーストラリアへ28人派遣	10,237千円
・幼稚園就園奨励費補助事業	40,754千円
・すこやか子育て支援事業	12,745千円
・学校地域支援ボランティア推進事業	865千円
・中央公民館管理運営事業	49,666千円
・中央公民館各種講座等開催事業 みぶ文化教室：松居一代、山本文郎両氏による講演会を開催	4,443千円
・南犬飼地区公民館改修等工事	8,658千円
・図書等購入事業 (図書館利用者 53,308人 貸出件数 191,557点)	6,544千円
・企画展等開催事業 「北原武夫と宇野千代」展	4,843千円
・文化財保護管理事業	5,219千円
・埋蔵文化財発掘調査事業 藤井39号墳遺跡発掘調査等	1,782千円
・生涯学習館各種講座等開催事業 (参加者 1,744人) 親子ふれあい教室、子育て支援ネットワーク事業他	2,125千円
・情報通信技術（IT）講習推進事業 (参加者 155人)	1,474千円
・運動場維持管理事業 (利用者 運動広場 34,915人 体育館・会議室 23,951人 武道館 9,692人 テニスコート 15,990人 トレーニングルーム 3,469人)	24,027千円
・運動場改修等工事 総合運動場北グラウンド照明器具等交換工事	3,371千円
・ふれあいプール維持管理事業 (利用者 50,639人)	39,985千円
・ふれあいプール改修等工事 せせらぎピット防水改修工事、高台ゴムチップ舗装工事	11,844千円

平成20年度の主な事業実績

●議 会 費

- ・議員研修事業 913千円
- ・議会だより発行事業（年4回発行） 805千円

●総 務 費

- ・施設振興公社管理事業 84,489千円
- ・広報発行事業 9,677千円
広報壬生：毎月23日発行、広報みぶお知らせ版：毎月8日・23日発行
- ・庁舎維持管理事業 29,264千円
- ・まちづくり住民参画推進事業 50千円
「第2期“まちづくり”住民会議」を18回開催し提言書を提出
- ・定額給付金給付事業 3,811千円
- ・情報化推進事業 60,724千円
システム改修委託料、ソフトレンタル料、保守管理費等
- ・交通指導員配置事業 11,381千円
交通指導員及び教育指導員16人を配置
- ・交通安全施設整備事業 1,299千円
- ・おもちゃのまち駅自転車駐車場管理事業 8,678千円
- ・防犯灯維持管理事業 11,553千円
- ・活力ある地域づくり支援事業 4,463千円
住民が主役の地域づくりを推進
- ・徴収嘱託員設置事業（嘱託員 3人） 5,325千円
- ・固定資産税課税用資料整備事業 16,218千円
- ・栃木県知事選挙費 13,316千円

●民 生 費

- ・社会福祉協議会育成事業 28,360千円
- ・後期高齢者医療費負担金 209,634千円
- ・国民健康保険特別会計繰出金 288,114千円
- ・後期高齢者医療特別会計繰出金 76,468千円
- ・敬老金支給事業（対象者 1,091人） 16,343千円
- ・老人保護措置事業（措置者 9人） 18,491千円
- ・紙おむつ給付事業（利用者 658人） 18,256千円
- ・町老人クラブ連合会等補助事業 3,067千円
（52団体）
- ・シルバー人材センター育成事業 9,740千円
- ・外出支援サービス事業 1,480千円
（延利用回数 1,801回）
- ・配食サービス事業（利用者 109人） 4,746千円
- ・生きがい活動支援通所事業 2,000千円
（延利用者 1,290人）
- ・老人保健福祉施設整備事業 30,000千円
グループホーム及び小規模多機能施設の整備補助
- ・介護保険事業特別会計繰出金 306,354千円
- ・富士見荘維持管理事業 3,179千円
（利用者 3,272人）
- ・授産施設むつみの森維持管理事業 49,748千円
- ・重度心身障害者医療費助成事業 52,946千円
（助成件数 10,087件）

- ・障害者自立支援給付事業 306,299千円
- ・自立支援医療費（対象者 124人） 14,799千円
- ・障がい者交通費助成事業 7,797千円
タクシー券交付等による交通費の助成
- ・民間保育園委託事業 372,619千円
- ・広域保育委託事業 13,760千円
- ・保育対策促進事業等補助事業 64,015千円
- ・放課後児童健全育成事業 15,878千円
森の子児童クラブ、メリーランド児童クラブ、どんぐり児童クラブ、ベリーキッズクラブ、ひいらぎ児童クラブ、睦っ子児童クラブに委託
- ・児童手当扶助事業 283,918千円
3歳未満児への児童手当を第1子、2子でも月額1万円に引き上げ
- ・すこやか子育て支援事業（給付 43人） 4,300千円
- ・幼児用補助装置購入費補助事業 3,048千円
（交付 212件）
- ・子育て応援特別手当支給事業 149千円
- ・こども医療費助成事業 76,577千円
- ・ひとり親家庭医療費助成事業 7,780千円
- ・妊産婦医療費助成事業 9,532千円
- ・特定不妊治療助成事業 600千円
不妊治療費の一部を助成
- ・児童館管理運営事業 2,092千円
- ・障害児通園ホームドリームキッズ管理運営事業 15,161千円
- ・ファミリー・サポート・センター事業 457千円
（会員 236人）
育児の援助を受けたい人と行いたい人の相互援助活動を仲介する

●衛 生 費

- ・在宅当番医師委託事業 2,070千円
- ・斎場負担金 81,516千円
（悠久の丘建設負担金を含む）
- ・病院群輪番制病院運営費等負担金 10,969千円
- ・健康ふくしまつり開催事業 2,137千円
- ・老人保健事業特別会計繰出金 5,001千円
- ・予防接種事業 41,500千円
麻疹、風疹、三種混合、麻疹・風疹混合、インフルエンザ、日本脳炎
- ・健康診査事業 24,558千円
ガン検診等
- ・母子健診事業 17,854千円
乳幼児健診、幼児歯科健診、妊婦健診等
- ・墓園維持管理事業 6,549千円
- ・環境保全対策事業 4,137千円
河川水及び特定事業場排水分析、ゴルフ場農薬環境影響調査等
- ・浄化槽設置補助事業（補助 40基） 15,404千円
- ・水道事業会計出資金 20,400千円
- ・保健福祉センター維持管理事業 8,730千円
- ・資源ごみ回収関係報償事業 7,208千円
資源ごみ 607 t、ペットボトル 2,297,627本
- ・清掃センター維持管理事業 111,263千円

平成20年度 健全化判断 比率等の状況



平 成19年6月、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が制定され、全ての地方公共団体において平成19年度決算から財政指標（健全化判断比率及び資金不足比率）の公表が義務付けられました。さらに、平成20年度決算から早期健全化基準及び財政再生基準、経営健全化基準を超える団体は財政健全化計画等の策定が義務付けられ、早急に財政の改善に取り組むこととなりました。ここでは、平成20年度決算に基づく町の健全化判断比率等の状況をご報告いたします。

健全化判断比率

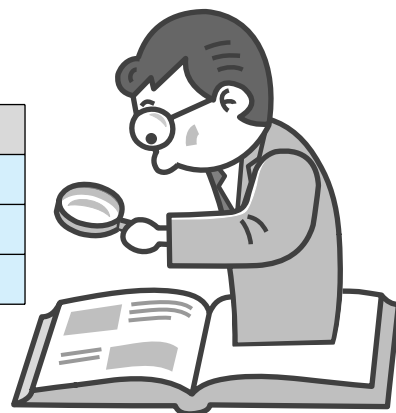
項 目	数 値	早期健全化基準	財政再生基準
実 質 赤 字 比 率	—	13.88	20.00
連結実質赤字比率	—	18.88	40.00
実 質 公 債 費 比 率	4.6	25.00	35.00
将 来 負 担 比 率	—	350.00	

*「—」は赤字を生じていない等のため、数値は該当なしを表しています。

資金不足比率

公営企業(特別会計)	数 値	経営健全化基準
水 道 事 業 会 計	—	20.00
公共下水道事業特別会計	—	20.00
農業集落排水事業特別会計	—	20.00

*「—」は資金不足を生じていないため、数値は該当なしを表しています。



用語の説明



実 質 赤 字 比 率	一般会計等(普通会計)の実質赤字の標準財政規模に対する比率
連結実質赤字比率	全会計の実質赤字の標準財政規模に対する比率
実 質 公 債 費 比 率	一般会計等(普通会計)が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率
将 来 負 担 比 率	地方債の残高をはじめ一般会計等(普通会計)が将来負担すべき実質的負債の標準財政規模に対する比率
資 金 不 足 比 率	公営企業会計の資金不足額の事業規模に対する比率
早期健全化基準 (経営健全化基準)	数値がこの基準以上になると財政健全化計画(経営健全化計画)の策定が義務づけられ財政の改善に取り組むこととなります
財 政 再 生 基 準	数値がこの基準以上になると財政再生計画の策定が義務づけられ確実な財政の再生に取り組むこととなります

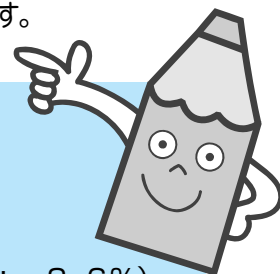
平成21年 地価調査

～土地の標準価格を公表～

栃木県知事から9月18日付けで平成21年地価調査基準地の標準価格が公表されました。

これは国土利用計画法に基づき、県知事が7月1日を基準日として調査したものです。

この価格が民間の土地取引の目安となり、公共事業の用地取得の基準になります。



調査基準日 平成21年7月1日

基準値の価格 1平方メートル当たりの価格

第1種中高層住宅専用地域

○表町1928番2〔表町11-46〕 37,900円（前年比：-2.6%）

第1種低層住居専用地域

○大字壬生丁字六美117番24 43,700円（前年比：-3.3%）

○緑町1丁目1022番24〔緑町1-4-11〕 55,500円（前年比：-2.6%）

第1種住居地域

○中央町327番3〔中央町2-15〕 47,000円（前年比：-2.3%）

近隣商業地域

○中央町1343番7〔中央町7-18〕 57,600円（前年比：-4.0%）

市街化調整区域

○大字羽生田字前川原2346番4外 15,800円（前年比：-0.6%）

○大字下稲葉字釜ヶ淵64番1外 13,700円（前年比：-1.4%）

※ 同価格については以下のホームページでもご覧いただけますのでご活用ください。

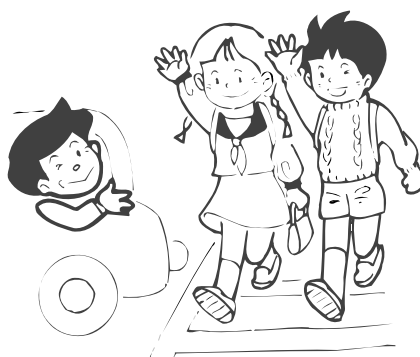
・ 栃木県総合政策部地域振興課ホームページ「とちぎのとち」

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/town/tochi/tochi/tochi.html>

・ 栃木県不動産鑑定士協会ホームページ <http://www.kanteishi.or.jp/index.html>



秋の交通安全運動が9月21日から30日までの10日間にわたり行われ、「夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止」「全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」「飲酒運転の根絶」等重点項目を定め、街頭広報や啓発活動を行いました。



秋の交通安全運動
街頭指導等啓発活動を実施



子育て相談窓口を ご利用ください

子どものことでちょっと不安になったり、「こんなときどうするの？」と
思うことはありませんか？そんな時、ご利用ください。

あかちゃんすくすくテレフォン相談

メール相談 akasuku@abeam.ocn.ne.jp
TEL 028-623-4152
FAX 028-626-5781

■相談内容

乳幼児の授乳、離乳食、食事、病気、遊び、
言葉の発達、しつけ、予防接種などの悩みにつ
いて、保健師、看護師、小児科医師などが相談
に応じています。

■受付時間

- ・保健師等による相談
月曜日から土曜日（祝日・年末年始、5月30日
を除く）午前10時から午後5時
- ・小児科医師による相談
木曜日（祝日、年末年始を除く）午後2時から
午後4時

壬生町子育て支援センター

TEL 82-8882

■相談内容

小さなお子さんに関する心配事、育児不安な
どの悩み事について、相談に応じます。

■相談方法

電話のほかに、直接、壬生町保健福祉センタ
ー内の子育て支援センターにお越しいただくこ
とも可能です。

■受付時間

月曜日から金曜日（祝日、年末年始を除く）
午前8時30分から午後5時30分



とちぎ子ども救急電話相談

TEL 028-600-0099
プッシュ回線、携帯電話の場合は、局番なしの
「#8000」でご利用いただけます。

■相談内容

お子さんの急な病気やケガに関する相談に経
験豊富な看護師が応じます。

■受付時間

毎日 午後7時から午後11時

■相談員

看護師



テレホン児童相談

TEL 028-665-7788

■相談内容

児童の養育、心身障がい、非行、性格行動、
不登校などの児童についての心配事や悩み事の
相談に応じています。

■受付時間

通年 午前9時から午後8時

とちぎ難病相談支援センター

とちぎ難病相談支援センター
(とちぎりハビリテーションセンター1階)
TEL 028-623-6113
FAX 028-623-7255

■相談内容

小児慢性特定疾患にかかっているお子さんに関する日常生活上の心配事などについて、難病相談支援員が相談を受けております。お気軽にご相談ください。

■相談方法

電話、面接（必要に応じて）

■受付時間

月～金曜日（祝日を除く）
午前10時から午後4時
（正午から午後1時休み）



ホットほっと電話相談

家庭教育ホットライン

TEL 028-665-7867

■相談内容

保護者専用の家庭教育やしつけに関する相談

■受付時間

毎日午前8時30分から午後9時30分
〔午後9時30分～午前8時30分までは留守
番電話・FAX(電話番号と同じ)で対応〕

いじめ相談さわやかテレホン

TEL 028-665-9999

■相談内容

児童・生徒専用のいじめや不登校、その他学
校生活などに関する相談

■受付時間

24時間

メール相談

<http://www.hothotmail.jp>

健康福祉センター

- ・壬生町保健福祉センター
TEL 82-3588
- ・栃木県県南健康福祉センター
TEL 0285-22-0488

■相談内容

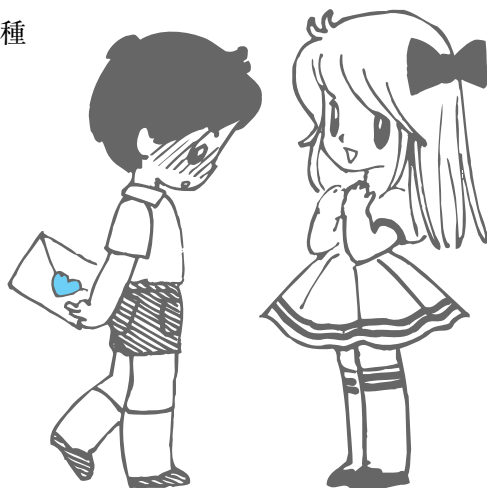
小さなお子さんから思春期のお子さんのからだや心の発育・発達に関する事など、専門スタッフがご相談をお受けし、適切な指導や各種機関の紹介などを行っています。

■相談方法

面接、電話、訪問

■受付時間

月曜日～金曜日（祝日を除く）
午前8時30分から午後5時30分





ゆうがおマラソン ソフトボール開催

9月6日、秋晴れの町総合運動場において「第18回ゆうがおマラソンソフトボールinみぶ」が開催されました。

開会式のあと、朝7時30分にプレーが開始され、初参加の「万町自治会」と「壬生ソフトガールズ」の2チームを含む、20チーム約300人の選手・関係者が参加しました。試合は、計10試合が行われ、珍プレー・ファインプレーに一喜一憂し夕方6時に終了しました。

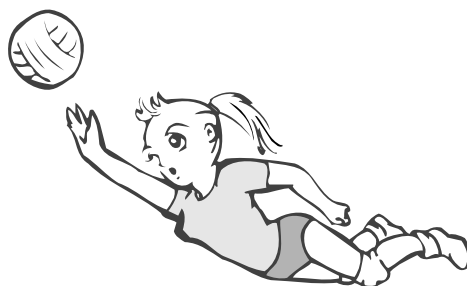
結果は、41回表まで行われ、ひばりチームがゆうがおチームを92対84で下し優勝しました。



スポーツ

第36回町長杯家庭婦人 バレーボール大会 「むかい」優勝

9月6日、壬生町総合運動場体育館にて、壬生町家庭婦人バレーボール大会が開催され、「むかい」クラブが優勝しました。



栃木県小学生優秀選手陸上競技大会入賞

9月15日、栃木県総合運動公園陸上競技場において、第39回栃木県小学生優秀選手陸上競技大会が行われました。競技は100m走や4×100mリレー等が行われ、町内の各小学校に所属する選手が優秀な成績を収めました。

選手たちは、夏休み期間中も厳しい練習を重ねてきました。各選手のこれからの活躍が期待されます。



●入賞者（敬称略）

- ・男子 200m…2位栗原諒（くりはらりょう 壬生小）、3位篠原立樹（しのはらりき 羽生田小）
- ・男子1000m…5位糸川翔（くめかわしろう 稲葉小）
- ・男子4×100mリレー…2位奈良勝史（ならまさふみ 壬生東小）、篠原立樹、栗原諒、石塚誠也（いしづかせいや 稲葉小）
- ・走り幅跳び…3位加藤辰弥（かとうたつや 睦小）、6位中村蓮（なかむられん 稲葉小）
- ・走り高跳び…5位石塚誠也
- ・女子 100m…3位葭葉沙莉奈（よしばさりな 壬生小）、8位関口茉奈（せきぐちまな 壬生小）
- ・女子1000m…3位田邊京菜（たなべけいな 稲葉小）
- ・女子4×100mリレー…2位関口茉奈、葭葉沙莉奈（せきぐちまな 壬生小）

11月は児童虐待防止推進月間です

《守ろうよ 未来を見つめる 小さなひとみ》

子どもたちを児童虐待から守るために、町では、壬生町要保護児童対策地域協議会を組織し、要保護児童の早期発見やその適切な保護を図っております。

児童虐待とは

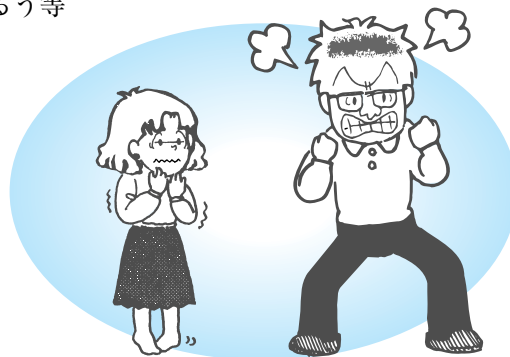
身体的虐待

殴る、蹴る、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせるなど



心理的虐待

言葉による脅しや無視、兄弟間の差別的扱い、子どもの前で配偶者や家族に対して暴力をふるう等



ネグレクト

家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、保護者以外の同居人による虐待を放置することなど

性的虐待

性的暴行、性的行為の強要等

これらの行為のことです

言葉に出来ない子どもの**悲鳴を**
見ない、聞かない、も虐待です。



お父さん・お母さんへ

自分だけがうまく子育てができない、助けてくれる人がいない、子どもの行動が気に入らない、この子がいなかったら…、などと思ってしまい、自分を追い詰めていたら。

子どもたちへ

家族の誰か^かにたたか^{ぞく}れたり、なぐ^{だれ}られたりして痛い^{いた}思いをしてい^{おも}たり、お腹^{なか}がすいてもご飯^{はん}をもらえなかったりしていたら。



そんなとき、ひとりで悩まず

県南児童相談所 (☎24-6121) または、
町健康福祉課 (☎81-1831) にご連絡(通告)ください。

まちのわだい



夏の交流会 夢くらぶむつみと育成会

8月22日、NPO「夢くらぶむつみ」恒例の地元育成会の親子や高齢者たちを招いて、夏の交流会が行われました。

育成会の親子対象の工作教室では、割りばしを使ってゴム鉄砲づくりが行われました。NPOメンバーの指導により、親子でゴム鉄砲を作り、子どもたちはお互いの鉄砲の飛ぶ距離を競い合いました。

スタッフが太い竹を切り出し、中の節をきれいに削りとって2本の竹をつないで水を流した本格的な流しそうめんも行い、子どもた

ちは歓声を上げてそうめんを掬い、ほかにもかき氷やバーベキュー、手作り料理を頬張りながら、バンド演奏を聴いて夏休み終盤の週末を楽しく過ごしました。

夏休み合唱講座の成果を元気に発表

8月23日、中央公民館中ホールにて公民館講座・夏休み子ども講座(合唱)に参加した子どもたちが発表会を行いました。

最初に、合唱講座の生徒たちが鳴り物やスキップを使った演出で元気に4曲を歌い上げ、続いてゲスト出演の「童謡を歌う集い」がベテランの歌声で4曲を披露し、最後に「かもめの水兵さん」の合同合唱で締めくくりました。

夏休み中に5回と少ない練習回数でしたが、子どもたちは練習を積み重ねた歌声を、応援のお父さん・お母さんたちの前で照れながらも堂々と会場に響かせました。



おもちゃ団地夏まつり開催

8月28日、バンダイモールセンター芝生広場を会場に、第4回おもちゃ団地夏まつりが盛大に開催されました。

会場内には多数のおもちゃ販売や飲食の模擬店が立ち並び、大勢の家族連れでにぎわいました。特設ステージでは、町内の小中学校や幼稚園・保育園の児童・生徒による合唱や吹奏楽などの披露、デジタルカメラやディズニーランドの招待券等の豪華賞品が当たる大抽選会が行われました。

また、まつりの最後には、打ち上げ花火が行われ、夏休み最後のイベントに子どもたちは大喜びでした。

2009年11月(壬生地区の市街化区域の一部地域)

壬生町にケーブルテレビが開局します！

ケーブルテレビ・光インターネット・光電話がいよいよ壬生町でもお使い頂けます！

以下の日程で説明会を行います。

日時：11/3(火) 16:00～17:00 場所：東下台自治会公民館(東下台・下台団地 各自治会の皆様)

日時：11/7(土) 19:00～20:00 場所：下表町自治会公民館(下表町・中表町・上表町 各自治会の皆様)

日時：11/8(日) 18:00～19:00 場所：駅東自治会公民館(城東町・舟町・駅東 各自治会の皆様)

※ご都合に合わせてどちらの説明会にもご参加頂けます。

ケーブルテレビ TEL:0282-25-1811





絵本推進講座 「テレビが友だちになるまえに！」

8月29日、壬生町保健福祉センターにおいて、児童文学者斎藤惇夫氏を講師に迎え、「テレビが友だちになるまえに！」と題した絵本推進講座が行われました。

講演では、諸外国と日本の文化や生活を対比しながら、メディアが子どもたちの脳や言語能力に及ぼす悪影響に触れ、両親が絵本を読んであげることによって子どもに最上の愛を注ぐことができると伝えました。

また、参加された方からは「メディアが子どもに与える影響を知り怖くなった」「子どもが嬉しくて楽しくなるような絵本をたくさん読んであげたい」などの感想をいただきました。

栃木県美術展で芸術の秋を満喫

第24回栃木県美術展出品作品の中から秀逸な美術・工芸作品107点を一堂に展示する移動壬生展が、9月4日～6日の3日間、中央公民館中ホールにて開催されました。展覧会には会期3日間で728名の方が訪れ、本県作家による数々の力作を鑑賞しました。

入場者の皆さんは、展示作品の表現に感心したり、芸術談義に花を咲かせたりし、秋晴れのひと時を様々な芸術作品を熱心に見入って過ごしました。



栃木県民福祉のつどい

9月3日、県民全体が福祉について考え、参加者が自らの活動への意欲をより高める機会とするため、第15回栃木県民福祉のつどいが、宇都宮市文化会館で開催されました。

その席上、民生委員・児童委員としてその功績が顕著であったことなどにより、次の方が表彰を受けられました。敬称略)

栃木県知事表彰

民生委員・児童委員 柏崎 美代子 小林 キミ子

栃木県社会福祉協議会会長表彰

民生委員・児童委員 神永 マサ子 市川 フミ子

栃木県共同募金会会長表彰

民生委員・児童委員 木野内 啓一

広報紙に広告を掲載してみませんか？



壬生町の広報紙に、お店や会社のPR、事業やイベントの宣伝など、町民の暮らしに役立つ広告を有料で掲載しませんか？
広報紙は町民の皆さんに広く親しまれており、広告を掲載するには最適なメディアです。

印刷色	2色(黒●とシアン●)
発行部数	毎月11,700部(3・9月号は11,800部)
規格	1段枠(縦50mm×横180mm) 半段枠(縦50mm×横88mm)
掲載料	20,000円/月 10,000円/月



消火器講習会・消火競技大会を開催

9月5日、壬生町総合運動場で、壬生町主催、石橋地区消防組合・壬生町消防団・壬生町女性防火クラブの共催による、消火器講習会及び第26回消火競技大会が行なわれました。

汗ばむほどの陽気の中、石橋地区消防組合職員による、水消火器を使用しての消火器の取り扱い講習が行なわれ、全員が消火器の使用方法を確認した後は、粉末消火器を用いて、オイルパンで燃える火を消す速さを競う、消火競技大会が行なわれ、講習会に参加した方々から7チーム14人が参加となりました。

なかなか火を消すことが出来ない参加者も多く、無事消火できた参加者からは火を消すたびに歓声が上がり大会に華を添えていました。

「道の駅みぶ」が認定されました

9月9日、町長室において、「道の駅みぶ」の認定証の伝達が行われ、清水町長に認定証が手渡されました。

「道の駅みぶ」は、壬生町総合公園・とちぎわんぱく公園・みぶハイウェーパークからなり、平成21年7月31日に栃木県内で16番目の道の駅として登録されました。

道の駅とは、道路利用者のための「休憩機能」、道路利用者や地域の方のための「情報発信機能」、道の駅をきっかけに町と町とが連携する「地域の連携機能」という3つの機能を併せ持つ休憩施設です。



「ワンワン防災会」で初の防災訓練

9月13日、六美北部自治会(石島松夫会長)の防災会発足式と総合防災訓練が陸小学校校庭において実施されました。

これは、安心安全の自治会を目指し平成19年に結成された5つのワンワンパト隊を基礎とした「六美北部自治会ワンワン防災会」の発会と同時に、消防・警察・医師会と協力連携して第1回総合防災訓練を実施したものです。

委嘱状と防災腕章の交付、石島会長による防災会結成の宣誓の後、陸小学校での大規模災害を想定した、初期消火隊による消火訓練やバケツリレー、救出救護隊による傷病者の搬送など各業務隊の訓練を行いました。石橋地区消防組合、消防団、医師会、警察等からも多数参加協力し、はしご車による救出訓練や一斉放水等を行いました。

国谷本田で敬老そば会

9月21日、国谷本田自治会の有志でつくる長男会(高岩基治会長)は、敬老の日に自治会内のお年寄りを招待して、毎年恒例の敬老そば会を行いました。

これは、40年以上続いてきた長男会が地域のために頑張ってきた地元の老々寄りに、何らかの感謝の意を形にしたいと8年前から始まったものです。

会場の真照寺では、朝早くからそば打ち名人の高岩会長と高山征夫さんが自分たちで栽培したそばの地粉で4kgのそばを打ち、長男会の奥さん方が、料理の準備をしました。招待されたお年寄りたちは、季節の野菜で作った料理や打ちたて・茹でたてのそばが振る舞われ、上りに本格的な抹茶を点てもらい堪能しました。





長寿犬飼養者表彰される

9月23日、栃木県動物愛護指導センターにおいて、「元気いっぱい愛情いっぱい動物と私！」をテーマに命あるものである動物の愛護と適正な飼養について、県民の関心と理解を深めるために「2009とちぎ動物愛護フェスティバル」が開催されました。

式典の中で、長寿犬飼養者表彰式が行われ、19歳の「リユーノスケ」号を飼養している玉木清三郎さんが県内の

ほかの長寿犬飼養者とともに、栃木県獣医師会より表彰を受けました。

これは、長年にわたり愛情をもって犬を適正に飼養してきたことが、評価されてのことです。

第11回花いっぱいコンクール

9月26日、陸地区コミュニティ推進協議会（森田幸男会長）主催による「第11回花いっぱいコンクール」が行われました。

これは、花でいっぱいの安心・安全のまちづくりを目指す、陸地区各自治会の花壇を小学生に審査してもらうもので、陸地区コミュニティ内の12ヶ所を審査しました。

花壇では、各自治会の役員から花の種類や生育に心がけたこと等の説明を受け、色とりどりの花壇に小学生ならではのユニークな賞が付けられました。

なお、花いっぱいコンクールの表彰式は、10月25日のコミュニティ文化祭で行われる予定です。



特別敬老金「100歳」おめでとうございます

満100歳を迎えられました赤木センさん（9月12日生）に、特別敬老金を贈り、長寿を祝いました。

おしゃべりをするのがとても好きな赤木センさん。声にも張りがあり、会話を楽しんでいる様子は、100歳とは思えないほど、大変生き生きしていらっしゃいました。これからも明るく、お元気で長生きしてほしいと心から願っております。

この制度は、平成4年4月から実施しており、10年以上本町に暮らし、100歳を迎えられた方の長寿を祝い、敬老金を贈っているものです。

交通安全子供自転車栃木県大会 準優勝！陸小学校！

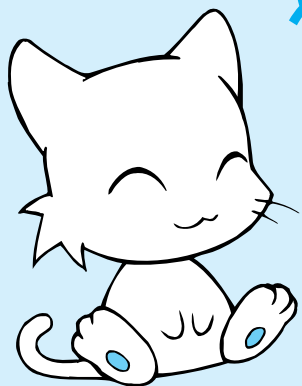
フォレストアリーナにおいて、第43回交通安全子供自転車栃木県大会が行われ、陸小学校（落合輝校長）がシード校として出場しました。

大会は、道路標識や交通規則などの筆記試験の他、安全走行や技能走行が行なわれ、緊迫した雰囲気の中、選手たち（寒河江孝行・大根田菜都実・小口達矢・吉田翔・石川采花・鈴木里奈）は大きなプレッシャーにも負けず見事準優勝を果たし、来年のシード権を獲得しました。

また、個人の部でも、小口さんが第2位、吉田さんが第5位、寒河江さんが第9位に入賞し、さらに寒河江さんは学科の部、吉田さんは技能走行の部で満点賞、小口さんは特別賞を受賞しました。



みんなの広場



わが家のアイドルに



大塚 来煌ちゃん
(H20.10.24生)
(中表町)



山口 大翔ちゃん
(H19.10.9生)
(至宝町南)



若林 大樹ちゃん
(H20.10.3生)
(上通町)



鍾水 蓮真ちゃん(H16.3.5生)
愛華ちゃん(H18.10.23生)
(落合)



金子 葵ちゃん(H20.10.26生)
(おもちゃのまち)

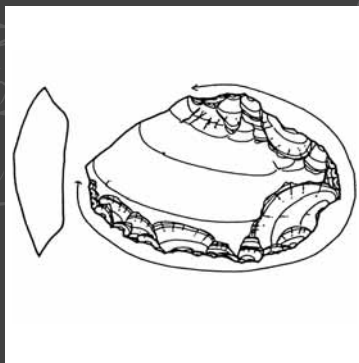
今回は12月生まれのアイドルを募集します。(締切11月20日)写真はお返しします。

応募者多数の場合は抽選になることもありますのでご了承ください。

写真裏に住所、氏名、保護者名、生年月日、電話番号を書いて、役場企画財政課(直接或は郵便で〒321-0292 壬生町通町12-22)または、稲葉・南犬飼各出張所、生涯学習館へ。

Eメールの場合は上記必要事項を記入し、企画財政課情報広報係宛(info@town.mibu.tochigi.jp)へメールしてください。

今回の写真は、発掘調査により発見された壬生町の遺跡について再発見するシリーズです。
第一回目は、壬生町で初めて発見された弥生時代の集落について紹介します。
『明城遺跡―壬生町最初の米作り―』
「明城遺跡」は、現在の壬生町総合公園(わんぱく公園隣)で発見された今から約二千年前の弥生時代の遺跡です。家の跡は4軒確認され、中央の広場を囲むように集落がつくられていました。現代の家は、土台の上に作りますが、弥生時代の家は約11畳分の地面を掘り込み、4本の柱を立て、家の中央には煮炊き用の炉を造りました。今の家に比べると、とても簡素な家です。各家の跡からは、多くの土器とともに、薄く打ち欠かれ、鋭い刃をつけた石の破片がたくさん出土しています。大きめの破片は、その鋭い刃を利用して、稲の穂を摘み取る道具として利用していたものと思われます。
壬生の地においては、黒川などの大きな川よりも、少ない労働力で水田を作れる、湧き水の豊富な明城の地で、米作りが始められたものと考えられます。



問合せ先

歴史民俗資料館
☎ 82-8544

(写真)明城遺跡を東側から望む。奥に見える林の下に水田が広がっていました。



歴史民俗資料館だより

壬生町敬老のつどい

9月10日、中央公民館大ホールにおいて「壬生町敬老のつどい」が開催され、この日を楽しみにしていた高齢者（76歳以上で予め申し込んでいただいた方々）で、大ホールの席がほぼ満席になるほど多数の方が出席しました。

式典では主催者の清水町長から、9月の高齢者訪問で現在壬生町には6人の百歳を越える高齢者がいること、又その中には毎日文庫本を読んでいること、又その中には毎日文庫本を読んでいること、又その中には毎日文庫本を読んでいること、今日一日楽しく過ごしていただきたいとあいさつし、また、町議会議長など多数の来賓の祝辞もいただきました。

続いて、演芸の部では、午前に「なりきりものまねトンガ」によるものまねショーで男女さまざまな歌手のものまねで会場を笑いのうずでいっぱいにし、午後は「鶴岡雅義と東京ロマンチカ」による歌謡ショーが行われました。昭和40年代のヒット曲「小樽のひとよ」「君は心の妻だから」などの名曲が披露されたほか、2人のボーカルが古賀メロディを唄いながら客席を握手しながら歩いてショーを盛り上げました。参加した招待者たちも鶴岡雅義のレキントギターの響きに乗った数々の名曲に口ずさむなどして楽しいひとときを過ごしました。



消防団火災想定訓練実施

9月5日、壬生町消防団（もとかずお 本和夫団長・団員201名）による火災防衛訓練が壬生町ふれあいプールにて実施されました。

実際の火災を想定して、団員に実施場所を公表せず、実際の火災と同様に石橋地区消防組合の無線指令により出動し、黒川やプールから水を取り、放水等の消火訓練を行いました。



読売さわやか野球教室

8月22日、町総合運動場において、巨人OBの山本功児氏、西本聖氏を講師に、読売新聞社主催「読売さわやか野球教室」が行われました。

町内7つの学童野球チームから小学4～6年生100名が参加し、投手グループと指導する投手グループに分かれ、山本・西本両氏から指導を受けました。両氏の熱心で丁寧な指導に、球児たちも真剣に耳を傾け、1プレイ1プレイを真剣に臨んでいました。

閉会式では、参加したチームを代表して稲葉クラブの篠崎佑太さんが「今日教えてもらったことを日々の練習に活かし、もっと野球がうまくなりたいと思います」とお礼の言葉を述べました。



工作「秋の自然」



睦小 5年
藤本 愛美

寄付

◆社会福祉協議会へ

(○数字は寄付回数)

西部親睦会様 55 3千円
株榮商事様 6 3万193円

表紙の写真

下稲葉のコスモス街道花まつり。
会場に敷かれたコスモスの絨毯から秋の訪れが感じられました。



11月の納税等

- 国民健康保険税 (5期)
 - 介護保険料 (5期)
 - 後期高齢者医療保険料 (5期)
- 納期限 11月30日

私の作品



睦小 5年
渡辺 映璃



工作「森の動物」

